

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	511005	事務事業名	保育所運営事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): ・保育に欠ける就学前児童及び保護者 ・公立保育所18施設 ・私立保育所9施設	意図(どういう状態にしたい): 保護者の子育て支援の充実を図り、保育所「待機児童」ゼロを堅持する。	事業の内容(手段)	●公立保育所18施設(定員1,530人)における保育の実施並びに私立保育所9施設(定員825人)への運営費の支弁 ●児童福祉施設最低基準等を遵守しての公立保育所の管理運営 ●平成27年度から実施される「子ども・子育て支援新制度」に向けた対応業務 ●公立保育所再編整備の検討 ★第2次行革大綱6 「収納率の向上(4)保育料」 ★第2次行革大綱36 「就学前児童通園施設」の配置の再検討	【子育て支援や少子化対策】 33.80%	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	・保育所入所児童に対する保育の実施。(H26.4.1時点:公立1385人、私立887人) ・「周南市就学前児童通園施設の今後の在り方(H22策定)」に基づく、再編整備方針について市内民間保育事業者をはじめとした関係者との意見交換を実施した。 ・「子ども・子育て支援新制度」施行への対応準備。(保育所・幼稚園を所管する組織体制の一本化)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	1,362,609	1,361,806	1,407,148	615,566		616,000						
事業目標	目標名	保育所待機児童数	計算式	保育所定員≥入所児童数 かつ私的理由を考慮したもの	単位	人	(予算額)	うち一財	千円	589,045	594,773	636,268	404,003	404,000
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,304,519	1,354,824				
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(決算額)	うち一財	千円	378,971	398,734			
	実績値	0.0	0.0	0.0			正職員人件費	千円	41,093	41,486				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	5.61	5.61	5.61			
							支出コスト	千円	決) 1,345,612	決見) 1,396,310				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	公立保育所運営事業 (施設等管理運営事業)	公立保育所18施設	子育て支援のために保育に欠ける児童を保育する。 厚生労働省の定義する「待機児童」ゼロを堅持する。	子育て支援のために保育に欠ける児童を保育する。 厚生労働省の定義する「待機児童」ゼロを堅持する。	公立保育所18施設におけるの保育の実施。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他												
	細事業の課題	・公立と私立の役割分担 ・通常保育における正規職員比率の低下 ・公立施設の老朽化への対応(耐震化改修工事も含む)					C	改善案	公立保育所の再編整備の推進とそれに伴う推進体制の強化					
	②	私立保育所委託事業 (経常的事務事業)	私立保育所9施設	子育て支援のために保育に欠ける児童を保育する。 厚生労働省の定義する「待機児童」ゼロを堅持する。	子育て支援のために保育に欠ける児童を保育する。 厚生労働省の定義する「待機児童」ゼロを堅持する。	児童福祉法第24条に基づく保育の実施を行う私立保育所9施設への支弁等。	0.95	0	801,137	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						B	改善案	国の示す保育単価に基づく支弁額の支出					

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
③	保育所管理関係事業 (施設等管理運営事業)		公立保育所18施設 私立保育所9施設	公立保育所運営や私立保育所委託事業を実施するために必要な管理事業を行う。	公立保育所運営や私立保育所委託事業を実施するために必要な管理事業を行う。	保育所管理に係る経常的な事務処理、保育所配置職員の人員管理等	1.18	0.5	186,164	可	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題						B	改善案					
④	日本スポーツ振興センター共済掛金負担金事業 (経常的な事務事業)		公立保育所18施設 私立保育所9施設	保険申請業務であり、事故ゼロが目標ではあるが、事故発生時には現実的な対応として必要な事務処理である。	保険申請業務であり、事故ゼロが目標ではあるが、事故発生時には現実的な対応として必要な事務処理である。	保育所において保育中に発生した事故に対するの保険申請等、また私立保育所に対しては保護者負担の一部補助を行う。	0.04	0	670	否	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題						A	改善案					
⑤	社会福祉協議会社会福祉施設負担金 (経常的な事務事業)		公立保育所18施設	社会福祉法第109条の趣旨に基づき、地域で社会福祉を目的とする事業を経営する構成員として負担金を拠出する。	社会福祉法第109条の趣旨に基づき、地域で社会福祉を目的とする事業を経営する構成員として負担金を拠出する。	周南市社会福祉協議会会員規程により、 年額1口2千円×18施設=36千円	0.01	0	36	否	否	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題				社会福祉協議会への補助金、委託料との関連から負担金支出の妥当性について検討する必要がある。		C	改善案	支出の妥当性について検討する。				
⑥	保育協会負担金 (経常的な事務事業)		公立保育所18施設	保育事業の研究向上を図り、保育所相互の連携のもと、児童福祉の増進に寄与する。周南市保育協会が山口県保育協会に加入している。	保育事業の研究向上を図り、保育所相互の連携のもと、児童福祉の増進に寄与する。周南市保育協会が山口県保育協会に加入している。	山口県保育協会会員規程により、定員数を基準として173千円 周南市保育協会会員規程により、1施設25千円×18施設=450千円	0.01	0	623	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題						A	改善案					
⑦	保育所・幼稚園連携事業 (ソフト事業)		公立保育所18施設	保育の量的確保と人口減少地域における集団規模の確保が主な目的であるが、近年は国の方針変更も影響し、目標が設定しにくい。	保育の量的確保と人口減少地域における集団規模の確保が主な目的であるが、近年は国の方針変更も影響し、目標が設定しにくい。	幼稚園所管部局との情報交換、協議・調整等	0.04	0	0	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題				平成27年4月から施行される改正「認定こども園法(新たな幼保連携型認定こども園)」への対応。		B	改善案	民間事業者とも協力し、再編整備に向けた取組を推進する。				
⑧	保育所再編整備事業 (ソフト事業)		公立保育所18施設	将来的にも持続可能な保育所運営体制を確立し、公立と私立の役割の明確化を図る。	将来的にも持続可能な保育所運営体制を確立し、公立と私立の役割の明確化を図る。	公立保育所の再編整備方針を策定。	0.68	0	0	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
細事業の課題				<ul style="list-style-type: none"> ・公立と私立の役割分担 ・通常保育における正規職員比率の低下 ・施設の老朽化への対応(耐震化改修工事も含む) ・平成27年4月から施行される「子ども・子育て支援新制度」への対応 		A	改善案	民間事業者とも協力し、再編整備に向けた取組を推進する。				

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市内の就学前児童数は減少傾向にあるが、保育ニーズは依然として高く、市内保育所の定員に対する充足率は90%を超える水準にある。(平成26年4月時点96.5%) 本市の公立保育所は、昭和40～50年代に多くが建設され、施設の老朽化が進んでいる。	前年度までの指摘事項	子育て支援施策の根幹を成す重要な事業である。行財政改革大綱に掲げられた事業であり、今後は「周南市就学前児童通園施設の今後の在り方」に基づき、実施主体の見直しや施設の再編、幼稚園との連携など具体的な取り組みを進められたい。	指摘事項に対する改善状況	部の運営方針でも重点事業として位置付け、課題解決のために民間事業者との意見交換等を進めていく。
	細事業の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・公立と私立の役割分担 ・通常保育における正規職員比率の低下 ・施設の老朽化への対応(耐震化改修工事も含む) ・平成27年4月から施行される「子ども・子育て支援新制度」への対応 	事業全体の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・公立と私立の役割分担 ・通常保育における正規職員比率の低下 ・施設の老朽化への対応(耐震化改修工事も含む) ・平成27年4月から施行される「子ども・子育て支援新制度」への対応 		

所管課評価

評価	C	<p>A 計画どおりに事業を進めた</p> <p>B 実施方法やコスト等の見直しが必要</p> <p>C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要</p> <p>D 休止・廃止の検討</p>	評価理由	保育の実施責任(入所の決定)は児童福祉法に基づき市町村が行う法定業務であるため事業継続は必要である。課題解決のために、H25年度に公立保育所の再編整備方針を策定し、H26年度から具体的な取組を進めている。	改善策	公立保育所の再編整備の推進とこれに伴う推進体制の強化。
----	---	---	------	--	-----	-----------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	C	部においても最重点事業の一つと考えており、対応可能な施設から公立保育所の再編整備を進める。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード*	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

<p>平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)</p> <p>子ども・子育て支援新制度に対応する事業の整理を行い、私立保育所の運営に対する委託を、新設した施設型給付事業費に組み替えを行った。公立保育所の運営については、入所児童見込み数に対し適切に予算計上を行った。</p> <p>公立保育所の再編整備については、平成29年度の公立3施設の民営化に向けて、別途事業を設け必要額を計上した。</p>
--

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	511011	事務事業名	民間保育所施設運営費等補助事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 私立保育所9施設	意図(どういう状態にしたい): 民間活力を活用していく上での担い手として、運営基盤の強化が図られる。	事業の内容 (手段)	●私立保育所9施設を対象に保育環境を整備し、入所児童の処遇向上及び施設運営の健全化を図るために補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	市内民間保育所7施設に対して、事業の内容に沿った補助金を交付した。								直接事業費	千円	5,210	5,210	5,210	5,230
事業目標	目標名	実施した私立保育所数	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	5,210	5,210	5,210	5,230	5,230
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	3,680	3,790		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0		(決算額) うち一財	千円	3,680	3,790			
	実績値	7.0	7.0	7.0				正職員人件費	千円	73	74			
	達成度(%)	77.8%	77.8%	77.8%				人工数	人	0.01	0.01	0.01		
								支出コスト	千円	決) 3,753	決見) 3,864			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	民間保育所施設運営費等事業 (ソフト事業)	私立保育所9施設を対象に保育環境を整備し、入所児童の処遇向上及び施設運営の健全化を図る。	私立保育所9施設を対象に保育環境を整備し、入所児童の処遇向上及び施設運営の健全化を図る。	本事業を実施する私立保育所に対して補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。①施設割340千円、定員割1人当たり2千円 ②社会福祉法人設立経費補助(上限500千円)	市内民間保育所7施設に対して、事業の内容に沿った補助金を交付した。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 法人格の取得促進に関する制度構築はできたものの、実績はあがっていない。						細事業評価							
	②							B	改善案	個人名義で運営している保育所には、様々な機会を通じて法人格取得をお願いしている。				
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
						改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
			④										
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	公立・私立の格差改善には一定の成果を上げてきた。形成22年度の要綱改正により、運営基盤の強化を図るとともに、個人立の保育所の法人化を促進するための支援体制として位置付けている。	前年度までの指摘事項	公立保育所の民営化の担い手を育成する支援制度として積極的な活用を図り、公立保育所の担い手を育成に努められたい。	指摘事項に対する改善状況	個人名義で運営する民間保育所に対して、本制度を活用し社会福祉法人等の法人格を取得していただくよう重ねてお願いしてきた。
	細事業の課題・問題点	法人格の取得促進に関する制度構築はできたものの、実績はあがっていない。平成27年度からの「子ども・子育て支援新制度」の施行後も、施行前に認可を受けている個人立の保育所もみなし法人として認定されるため、法人化への移行が進展しない。	事業全体の課題・問題点	法人格の取得促進に関する制度構築はできたものの、実績はあがっていない。平成27年度からの「子ども・子育て支援新制度」の施行後も、施行前に認可を受けている個人立の保育所もみなし法人として認定されるため、法人化への移行が進展しない。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	公立保育所の民営化の担い手を育成する支援制度として要綱改正、再構築し、様々な機会を通じて法人格取得の必要性をお願いしているが、この要件による実績はあがっていない。引き続き対象者には法人格取得を促進してまいりたい。	改善策	保育所運営基盤の安定のためにも個人名義で運営する保育所に対して、本制度を活用し社会福祉法人等の法人格を取得していただくよう重ねてお願いする。
----	---	--	------	--	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	所管課評価のとおり。平成27年4月から施行される「子ども・子育て支援新制度」においても民間保育所事業者の役割は大きく、法人格取得の促進は重要事項である。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特記事項なし。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	511087	事務事業名	保育所緊急整備事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	○
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
				【子育て支援や少子化対策】	33.80%	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 施設整備補助申請のあった社会福祉法人共楽園(共楽保育園)	意図(どういう状態にしたい): 施設の全面リニューアルを実施する社会福祉法人共楽園(共楽保育園)に対して施設整備費を補助する。	事業の内容 (手段)	国の子育て支援対策臨時特例交付金により山口県が創設した「山口県安心こども基金」を活用した保育所緊急整備事業における市の応分負担であり、実施計画に計上した単年度事業。(繰越明許費) (補助基準額に対して県1/2、市1/4、事業者1/4)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	補助対象者(事業者)による工事の入札が不調となり工期が延長されたため、本事業も県負担分と合わせて繰越となった。(制度上は一年間の事業延長が認められている。)								直接事業費	千円	118,650	118,650			
事業目標	目標名	補助申請件数	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	39,550	39,550				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	0	112,359	対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	目標値		1.0	1.0				(決算額) うち一財	千円	0	37,453				
	実績値		0.0	1.0				正職員人件費	千円	1,612	1,627				
	達成度(%)		0.0%	100.0%				人工数	人	0.22	0.22				
							支出コスト	千円	決) 1,612	決見) 113,986					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	①	保育所緊急整備事業 (施設等整備事業)	補助申請のあった私立保育所の運営法人である社会福祉法人共楽園に対する施設整備費補助。	保育所施設の耐震化及び保育所定員の増員。		耐震化工事の施工及び保育所定員増(90人⇒100人)		入札不調の影響により事業繰越となったが、平成26年度に工事が完成した。		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
								0.22	0	112,359		否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								A	改善案						
②															
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
								改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	特記事項なし。	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	国の補助制度に則した市の応分負担であり、適正に事業を進め、保育環境の充実に寄与した。	改善案	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント		
評価	A	所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成26年度にて終了。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者(課長)	武居 秀法	評価責任者(部長)	大西 輝政
事務事業コード	512005	事務事業名	障害児保育事業	事業の分類	(経常的事務事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 保育に欠ける障害児であり、かつ集団保育が可能な児童	意図(どういう状態にしたい): 障害児に対する子育て支援の充実が図られる。	事業の内容(手段)	●障害児の保育に対応するため、障害児を受け入れている公立保育所に対し、保育士を加配する。また、事業目的に沿った保育を実施する私立保育所に対して補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	事業目的に沿った保育を実施した私立保育所に対して補助金を交付した。 ・市制度事業対象障害児:15人(公立8園、私立3園) ・旧県制度事業対象障害児:102人(公立18園、私立2園)								直接事業費	千円	37,782	42,389	35,704	45,529	45,529
事業目標	目標名	障害児保育実施園数	計算式	達成項目/目標項目		単位	施設	(予算額) うち一財	千円	37,782	42,389	35,704	45,529	45,529	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	33,272	34,349		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	18.0	18.0	19.0	20.0	20.0		(決算額) うち一財	千円	33,272	34,349		対象となる児童が増加したため。		
	実績値	19.0	19.0	20.0				正職員人件費	千円	1,905	1,923				
	達成度(%)	105.6%	105.6%	105.3%				人工数	人	0.26	0.26	0.26			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	事業の分類										正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
	①	障害児保育事業 (経常的事務事業)	公立保育所における保育に欠ける障害児であり、かつ集団保育が可能な児童	障害児の保育に対応するため、保護者との綿密な面談を経て入所した保育所に対し、保育士を加配することにより障害児の処遇向上を図る。	障害児の保育に対応するため、保護者との綿密な面談を経て入所した保育所に対し、保育士を加配することにより障害児の処遇向上を図る。	障害児の保育に対応するため、保護者との綿密な面談を経て入所した保育所に対し、保育士を加配することにより障害児の処遇向上を図る。	特別児童扶養手当の支給対象児には1日7.75時間雇用の保育士を配置する。旧県事業対象障害児(いわゆる「気になる子」)には1日5時間雇用の保育士を配置する。概ね児童3人につき1人加配する。	0.11	0	31,337	否	否			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
②	障害児保育補助事業 (経常的事務事業)	私立保育所における保育に欠ける障害児であり、かつ集団保育が可能な児童	障害児の保育に対応するため、保護者との綿密な面談を経て入所した保育所に対し、保育士を加配することにより障害児の処遇向上を図る。	障害児の保育に対応するため、保護者との綿密な面談を経て入所した保育所に対し、保育士を加配することにより障害児の処遇向上を図る。	障害児の保育に対応するため、保護者との綿密な面談を経て入所した保育所に対し、保育士を加配することにより障害児の処遇向上を図る。	本事業において私立保育所が実施する場合には補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。	0.15	0	3,012	否	否				
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
							A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	平成15年度から特別児童扶養手当の支給対象障害児受入れに対する国・県費補助金は一般財源化されている。さらに県事業は平成23年度より「特別保育等推進費補助金」から「安心こども基金」を活用した交付金事業へ変更された。平成24年度以降はすべてが一般財源化され、市単独事業となる。				
	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点		特記事項なし。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	平成24年度から市単独事業となったが、障害児保育へのニーズに適切に対応するために事業継続が必要である。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
受入れ実績やH28年度の受入れ見込み等を勘案し予算を計上した。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	512008	事務事業名	休日保育事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
				【子育て支援や少子化対策】	33.80%	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 保育の実施児童で、休日等においても保育に欠ける児童	意図(どういう状態にしたい): 休日に保育の欠ける乳幼児を保育することにより、保護者に対しての充実した子育て支援となる。	事業の内容 (手段)	●保護者の就労等により、日曜・祝日等に児童が保育に欠ける場合の保育ニーズに対応するため、休日の保育を実施する私立保育所2施設に対して補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	事業目的に沿った保育を実施した私立保育所に対して補助金を交付した。 私立2園延べ237人(月平均約20人)						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
	【26年度】													直接事業費	千円
事業目標	目標名	休日保育実施園数	計算式	達成項目/目標項目		単位	施設	(予算額) うち一財	千円	1,021	997	970	0	0	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	2,701	2,739		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	(決算額) うち一財	千円	870	889		制度改正により、事業を実施に対する補助金は施設型給付費に組み込まれたため。			
	実績値	2.0	2.0	2.0			正職員人件費	千円	147	148					
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.02	0.02	0.02				
						支出コスト	千円	決) 2,848	決見) 2,887						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	①	休日保育補助事業 (経常的事務事業)	私立保育所2施設	保護者の就労等により、日曜・祝日等に児童が保育に欠ける場合の保育ニーズに対応する。		保護者の就労等により、日曜・祝日等に児童が保育に欠ける場合の保育ニーズに対応する。		本事業を実施する私立保育所2施設に対して補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。			正職員 0.02	臨時等 0	直接事業費 2,739	委託 否	臨時嘱託 否
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	②							A	改善案						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								改善案							

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	平成15年度、17年度及び18年度に国・県費補助金の補助基準額の内容が変更となる。合併当初、実施施設は1園(私立共楽保育園)のみであったが、19年度からは私立すみれ保育園でも実施している。27年度から始まる「子ども・子育て支援新制度」では、実施施設に対する委託料(施設型給付)に組み込まれることになる。				
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		特記事項なし。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	多様化する保育ニーズへの対応策の一環として貢献度が高い事業である。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
制度改正により、事業を実施する施設に対する補助金は施設型給付費に組み込まれた。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	512011	事務事業名	延長保育促進事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 通常の保育時間を超えて保育が必要な児童	意図(どういう状態にしたい): 通常保育の時間帯では送迎が困難な保護者に対しての就労支援となる。	事業の内容 (手段)	●多様な保育ニーズに対応するため、通常11時間の開所後、更に1時間の延長をする。(公立保育所9施設) また、事業目的に沿った保育を実施する私立保育所8施設に対して補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	事業目的に沿った保育を実施した私立保育所に対して補助金を交付した。公立9園(平成22年度から1園増)、私立8園で実施。								直接事業費	千円	62,047	58,369	61,199	29,677	29,677
事業目標	目標名	【延長保育実施園数】	【計算式】	達成項目/目標項目		単位	施設	(予算額) うち一財	千円	29,466	25,844	28,553	18,563	18,563	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	51,014	48,894		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	17.0	17.0	17.0	17.0	17.0		(決算額) うち一財	千円	18,234	15,829		制度改正により、私立保育園の加算分のみ補助金で交付することとなったため。		
	実績値	17.0	17.0	17.0				正職員人件費	千円	1,758	1,775	0.24			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				人工数	人	0.24	0.24	0.24			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	①	延長保育促進事業 (経常的事務事業)	公立保育所において、通常の保育時間を超えて保育が必要な児童	通常保育の時間帯では送迎が困難な保護者に対して必要不可欠な就労支援となる。		通常保育の時間帯では送迎が困難な保護者に対して必要不可欠な就労支援となる。		通常11時間の開所後、更に1時間の延長をする(公立保育所9施設)。事業実施において保育士2人以上配置し、児童数に応じて必要保育士を加配する。			正職員 0.09	臨時等 0	4,784	委託 否	臨時嘱託 否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	A	改善案													
	②	延長保育促進補助事業 (経常的事務事業)	延長保育事業を実施する私立保育所8施設	通常保育の時間帯では送迎が困難な保護者に対して必要不可欠な就労支援となる。		通常保育の時間帯では送迎が困難な保護者に対して必要不可欠な就労支援となる。		本事業において事業を実施した私立保育所8施設に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。			0.15	0	44,110	否	否
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
A	改善案														

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	平成17年度に国・県費補助金から一般財源と交付金に二分化される。平成18年度から公立保育所の延長保育事業は一般財源化され、私立保育所のみ交付金の対象とされる。平成22年度から保育対策等促進事業として再編され、国・県の補助は各1/3となる。				
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		特記事項なし。

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	延長保育のニーズは増加(平成22年度より公立1園追加)しており、重要な保育サービスの一環でもあるため、事業の継続が必要である。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
制度改正により、H27年度から私立保育所延長保育費用の内、加算分のみ補助金交付し、基本分は施設型給付費で支弁をする。加算分の予算計上にあたっては、受入れ実績やH28年度受入れ見込み等を勘案し行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	512014	事務事業名	保育所地域活動事業	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 保育所入所児童	意図(どういう状態にしたい): 保育所の有する専門的機能を地域のために活用することができる。	事業の内容 (手段)	●「世代間交流事業」「異年齢児交流事業」「育児講座」など、地域の特性や多様化する保育ニーズに応じた事業展開をしている。また、事業目的に沿った保育を実施する私立保育所に対して補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		事業目的に沿った内容を実施した私立保育所3施設に対して補助金を交付した。					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
【26年度】									直接事業費	千円	3,034	2,998	2,998	2,903	2,998
									(予算額) うち一財	千円	3,034	2,998	2,998	2,903	2,998
事業目標	目標名	活動事業数	計算式	達成項目/目標項目		単位	件	直接事業費	千円	2,215	2,097		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	2,215	2,095				
	目標値	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0		正職員人件費	千円	440	444				
	実績値	22.0	22.0	22.0				人工数	人	0.06	0.06	0.06			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				支出コスト	千円	決) 2,655	決見) 2,541				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	①	保育所地域活動事業 (ソフト事業)	公立保育所18施設	各種行事を通じて、保育所の有する専門的機能を地域のために活用することができる。		各種行事を通じて、保育所の有する専門的機能を地域のために活用することができる。		「世代間交流事業」「異年齢児交流事業」「育児講座」など、地域の特性や多様化する保育ニーズに応じた事業展開を行う。			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
				<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
				公立保育所については、事業内容を積算し計上している。				C	改善案	全般的な経費の見直しを図る。					
	②	保育所地域活動補助事業 (ソフト事業)	私立保育所3施設	各種行事を通じて、保育所の有する専門的機能を地域のために活用することができる。		各種行事を通じて、保育所の有する専門的機能を地域のために活用することができる。		本事業において私立保育所が実施する場合には補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。			0.04	0	600	否	否
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
			国制度であった過去の経緯を受けて定額補助となっている。				C	改善案	全般的な経費の見直しを図るとともに、私立保育所へ理解を求めていく。						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成17年度より「次世代育成支援対策交付金」の「その他事業」へ移行され、1事業あたり20万円、1保育所あたり40万円以内となる。 平成18年度から1保育所あたりの合計20万円以内となる。 平成21年度から公立保育所では全園で実施。平成24年度から国庫補助対象外となり、市単独事業となる。	前年度までの指摘事項	平成24年度から単市事業となっている。保育所が行う地域活動の活動の内容を検討し、公益性や必要性等の観点から事業の見直しをされたい。	指摘事項に対する改善状況	私立保育所への意向聴取及び全般的な経費の見直し。
	細事業の課題・問題点	私立保育所に対する補助事業は、国制度であった過去の経緯を受けて定額補助となっている。		事業全体の課題・問題点	全般的な経費の見直しを図るとともに、私立保育所へ理解を求めていく。	

所管課評価

評価	C	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	多様な保育ニーズに対応するとともに、慣例行事(運動会、発表会、敬老会への参加など)の開催が事業対象でもあるため、特別保育事業の一環として事業の継続が必要である。	改善策	私立保育所への意向聴取及び全般的な経費の見直しにより、事業を進める。
----	---	---	------	--	-----	------------------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	C	所管課評価のとおりであるが、事業経費については精査しながら進めていく。
----	---	-------------------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特記事項無し。	

備考

備考	
----	--

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
細事業の課題・問題点	平成14年度、17年度、18年度に国・県費補助金の補助基準額の内容が変更。19年度から公立保育所全園にて実施。22年度から次世代育成支援対策交付金事業として再編。26年度から国の保育緊急確保事業となり市の負担率は1/2から1/3となる。				
	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点		特記事項なし。

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	「保育所持機児童0(ゼロ)」を堅持していく上でも通常の保育事業を補完する有効な子育て支援の一つであり、事業の継続が必要である。また、高い保育ニーズがある状況に対応するために、保育所以外の実施機関も検討する必要がある。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
子ども・子育て支援新制度に対応するため、施設型給付を受ける私立幼稚園の一時預かりからの組み替えを行った。計上にあたっては、受け入れ実績やH28年度の受け入れ見込み等を勘案し行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	512023	事務事業名	民間保育サービス施設入所児童処遇向上事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	【子育て支援や少子化対策】 33.80%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 民間保育サービス施設及びその入所児童	意図(どういう状態にしたい): 認可外保育施設へ入所している児童及び職員の健康面での処遇向上が図られる。	事業の内容 (手段)	●認可外保育施設の職員研修経費と職員及び入所児童の健康診断経費について補助金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	事業の実績						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
	【26年度】														
事業目標	目標名	民間保育サービス施設入所児童数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	事業費	直接事業費	千円	216	300	300	304	300
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(予算額) うち一財		千円	84	119	116	118	116	
	目標値	95.0	130.0	140.0	100.0	100.0	直接事業費		千円	265	238		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	実績値	132.0	143.0	136.0			(決算額) うち一財		千円	100	73				
	達成度(%)	138.9%	110.0%	97.1%			正職員人件費		千円	73	74				
							人工数		人	0.01	0.01	0.01			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名	民間保育サービス施設入所児童数	事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否						
	①	民間保育サービス施設入所児童処遇向上事業 (経常的事務事業)	民間保育サービス施設及びその入所児童	認可外保育施設へ入所している児童及び職員の処遇向上を図る。	認可外保育施設へ入所している児童及び職員の処遇向上を図る。	認可外保育施設の職員研修経費と職員及び入所児童の健康診断経費について補助金を交付する。	正職員	直接事業費	委託	臨時嘱託					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	②						B	改善案							
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成14年10月から認可外保育施設事業者の届出が義務付けられ、県による情報提供等が実施されている。	前年度までの指摘事項	施設入所児童数が増加する中、所管課評価のとおり、継続が必要である。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	民間保育サービス施設(認可外保育施設)の入所児童の処遇向上のため、継続が必要な県費補助事業である。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
受け入れ実績やH28年度の受け入れ見込み等を勘案し予算を計上した。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者(課長)	武居 秀法	評価責任者(部長)	大西 輝政
事務事業コード	512026	事務事業名	病児・病後児保育事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 急性期あるいは病気の回復期の対象児童(生後3ヵ月から概ね10歳児まで)	意図(どういう状態にしたい): 急病時あるいは病気回復期にある児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	事業の内容(手段)	●急病時あるいは病気回復期にある児童の一時的な保育を市内3ヵ所の医療機関に併設された病児保育施設に委託、実施する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績【26年度】	市内3箇所の医療機関に委託し、事業を実施した。平成22年度以降はインフルエンザ等の感染症の流行の影響から利用者が増加傾向にある。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	43,830	43,830	45,921	53,842		53,842						
事業目標	目標名	実施医療機関	計算式	達成項目/目標項目		単位	施設	(予算額) うち一財	千円	13,262	13,080	14,148	16,179	16,179
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	47,230	45,370		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	(決算額) うち一財	千円	10,792	9,310		国の制度改正により、施設に対する委託料が増額がされたため。		
	実績値	3.0	3.0	3.0			正職員人件費	千円	733	740				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.10	0.10	0.10			
							支出コスト	千円	決) 47,963	決見) 46,110				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	病児・病後児保育事業 (経常的事務事業)	急性期あるいは病気の回復期の対象児童(概ね10歳児まで)及び実施医療機関	急病時あるいは病気回復期にある児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	急病時あるいは病気回復期にある児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	市内3医療機関へ委託 H26年度利用児童数延べ3,425人	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.1	0	45,370	可	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							B	改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成16年度までは、国・県費補助(3/4)があったが、17年度から次世代育成支援ソフト交付金の一つに位置付けられる。20年度からは「病児・病後児保育事業」として再編され、保育対策等促進事業費補助金として国・県の補助が各1/3となる。24年度は近隣自治体からの受入れ児童に係る自治体間の協定書について、県内自治体の調査をしたが、概ね本市と同内容であり、引き続き同様としている。	前年度までの指摘事項	利用者数は増加してきている。引き続きサービスを必要とする人が活用できるよう、広く周知を図りながら効果的に実施されたい。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	利用者数により医療機関への委託料は影響を受ける。感染症等の流行による利用者の予測は困難であるが、必要に応じて対処しなければならない保育サービスの一環である。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント		
評価	B	所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
国の制度改正による施設委託の増額以外は、受け入れ実績やH28年度の受け入れ見込み等を勘案し予算を計上した。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	512032	事務事業名	多子世帯保育料等軽減事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 第3子以降3歳未満の民間保育サービス施設入所児童及び保護者 (県制度の拡充により、平成27年度からは3歳以上の児童も対象となる。)	意図(どういう状態にしたい): 子育て支援、少子化対策の一環として、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。	事業の内容 (手段)	●認可外保育施設を利用する第3子以降3歳未満児を対象とし、年間1人50000円を限度に補助金を交付する。(認可保育所への多子世帯保育料等軽減措置との均衡を図るもの。)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		事業目的に沿って、民間保育サービス施設(認可外保育施設)利用者に対して補助金を交付した。				事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】								直接事業費	千円	400	650	1,300	1,300	1,300		
								(予算額) うち一財	千円	200	325	650	650	650		
事業目標	目標名	民間保育サービス施設での対象児童数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	直接事業費	千円	791	665	対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	396	333						
	目標値	10.0	10.0	10.0	26.0	26.0	正職員人件費	千円	73	74						
	実績値	6.0	14.0	14.0			人工数	人	0.01	0.01	0.01					
	達成度(%)	60.0%	140.0%	140.0%			支出コスト	千円	決) 864	決見) 739						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	① 多子世帯保育料等軽減事業 (経常的事務事業)		第3子以降3歳未満の民間保育サービス施設入所児童及び保護者		子育て支援、少子化対策の一環として、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。		子育て支援、少子化対策の一環として、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。		認可外保育施設を利用する第3子以降3歳未満児を対象とし、年間1人50000円を限度に補助金を交付する。(認可保育所の多子世帯保育料等軽減措置との均衡を図るもの。)		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
											0.01	0	665	否	否	
	細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他								細事業評価					
	②															
細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成27年度から県制度の拡充(県子たくさん応援保育料等軽減事業)により、3歳以上の児童も対象となる。	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	多子世帯保護者の経済的負担の軽減による子育て支援策として継続が必要な県費補助事業であり、少子化対策にも寄与する。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B H27年度からの県制度の拡充に市も協調し、多子世帯に対する子育て支援策の充実を図っていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特記事項なし。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	513026	事務事業名	児童園運営事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
		【子育て支援や少子化対策】			33.80%	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 長徳児童園・鼓南児童園の利用者	意図(どういう状態にしたい): 幼稚園や保育所の所在していない地域での一定水準の幼児教育・保育サービスの提供を図る。	事業の内容 (手段)	●満3歳以上就学前の幼児を対象とした児童厚生施設である「長徳児童園」、「鼓南児童園」を運営する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	【利用園児数】(平成23年5月1日時点)長徳児童園:10人,鼓南児童園:7人 【開園時間】月～金曜日:午前8時15分～午後5時,土曜日:午前8時15分～午前11時20分 【休園日】日・祝日・夏期・冬期・春期休園 【運営主体】周南市社会福祉協議会(平成23年度～平成27年度:指定管理者) ※鼓南児童園の廃止方針について鼓南地区の対象保護者や自治会等へ説明						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	28,380	24,364	24,732	15,379		15,379						
事業目標	目標名	児童園利用者数	計算式	達成項目/目標項目	単位	人	(予算額)	うち一財	千円	28,379	24,363	24,731	15,378	15,378
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	28,360	23,775				
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	17.0	(決算額)	うち一財	千円	28,359	23,774			
	実績値	17.0	24.0	20.0			正職員人件費	千円	586	592				
	達成度(%)	85.0%	120.0%	100.0%			人工数	人	0.08	0.08	0.08			
							支出コスト	千円	決) 28,946	決見) 24,367				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	児童園運営事業 (施設等管理運営事業)	長徳児童園・鼓南児童園の利用者	幼稚園や保育所の所在していない地域での一定水準の幼児教育・保育サービスの提供を図る。	幼稚園や保育所の所在していない地域での一定水準の幼児教育・保育サービスの提供を図る。	満3歳以上就学前の幼児を対象とした児童厚生施設である「長徳児童園」、「鼓南児童園」を運営する。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.08	0	23,775	可	可			
	細事業の課題	■ 妥当性 ■ 有効性 ■ 効率性 ■ コスト □ その他 幼稚園機能と保育所機能の一定水準を兼ね備えた施設であり、少子化が進展している地域で保育サービスを提供するためには合理的な施設であるが、児童数の減少が著しい。					C	改善案	平成26年度に鼓南児童園は施設の廃止に向けた取組を行い、平成27年度末をもって廃止の方針を決定した。 長徳児童園については、周辺地域の将来的な児童数を考慮しながら、当面は存続する方針とした。					
	②													
細事業の課題	□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他						改善案	細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他									細事業評価
	細事業の課題					改善案						
	④											
	細事業の課題					改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	児童園の所在する地域は少子化の影響により、施設利用児童数も減少傾向にある。	前年度までの指摘事項	現行施設の廃止とそれに伴う代替措置について、現指定管理期間終了のH27年度を目途に検討すること。	指摘事項に対する改善状況	長穂児童園、鼓南児童園とも利用児童数は減少傾向にあり、現行指定管理期間が終了する平成27年度をもって鼓南児童園は廃止とする方針を決定し、地元説明会等を実施した。
	細事業の課題・問題点	幼稚園機能と保育所機能の一定水準を兼ね備えた施設であり、少子化が進展している地域で保育サービスを提供するためには合理的な施設であるが、児童数の減少が著しい。	事業全体の課題・問題点	幼稚園機能と保育所機能の一定水準を兼ね備えた施設であり、少子化が進展している地域で保育サービスを提供するためには合理的な施設であるが、児童数の減少が著しい。		

所管課評価

評価	C	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	児童園の今後のあり方について一定の方針を決定し、鼓南児童園は、児童数の減少や施設の老朽化により、廃止に向けた取組を着実に進めている。	改善策	鼓南児童園は、平成27年度末をもって廃止の方針を決定し、平成26年度には地元説明会等を実施した。 長穂児童園は、周辺地域の将来的な児童数を考慮しながら、当面は存続する方針とした。
----	---	---	------	--	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	C	平成26年度から鼓南児童園については、児童数の減少や施設の老朽化により、廃止に向けた取組を着実に進めている。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
鼓南児童園は平成27年度末をもって廃止し、これを反映した予算計上を行った。

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	515005	事務事業名	社会福祉施設整備関係借入金等償還補助事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 社会福祉法人岳陽会(こもれび保育園)	意図(どういう状態にしたい): 「周南市社会福祉法人に対する助成に関する条例」に基づく、建設借入金の利息補助により、民間保育所施設運営の健全化が図られる。	事業の内容(手段)	●社会福祉法人岳陽会(こもれび保育園)に対して、独立行政法人福祉医療機構からの建設費借入金の利息について補助金を交付する。(債務負担)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		事業費						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)				
【26年度】		県の補助対象限度額を上限として市費においても補助金を交付した。						直接事業費	千円	35	31	28	25	24				
								(予算額) うち一財	千円	18	16	15	13	12				
事業目標	目標名	対象施設数	計算式	達成項目/目標項目		単位	件	直接事業費	千円	35	31	対27年度増減理由		対28年度増減理由				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	18	16								
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	正職員人件費	千円	73	74								
	実績値	1.0	1.0	1.0			人工数	人	0.01	0.01	0.01							
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 108	決見) 105								
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否		
	①		社会福祉施設整備関係借入金等償還金補助事業 (経常的事務事業)		社会福祉法人岳陽会(こもれび保育園)		「周南市社会福祉法人に対する助成に関する条例」に基づき、保育所施設整備に係る利子補給を行うことで、適切な保育環境の整備に寄与する。		「周南市社会福祉法人に対する助成に関する条例」に基づき、保育所施設整備に係る利子補給を行うことで、適切な保育環境の整備に寄与する。		社会福祉法人岳陽会(こもれび保育園)に対する社会福祉施設整備関係借入金等償還金補助金の交付。(平成35年度まで)			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
												0.01		31	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価									
	②																	
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価										

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	特記事項なし。	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	新規の施設整備に係る利息補助は、県補助金がないことを受け、市でも補助はしない。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	県の補助対象限度額を上限として市費補助金としており、適切な保育環境の整備に寄与している。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 所管課評価のとおり。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特記事項なし。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	515014	事務事業名	産休等代替職員雇用経費	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅲ 福祉・保健・医療	節(まちの姿)	Ⅲ2 安心して子育てができる	実施計画	×
	基本施策	Ⅲ21 子育て支援の充実	基本方向	子どもと子育てにやさしいまちを目指し、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを進めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 保育サービスの充実			【子育て支援や少子化対策の充実】	22.80%
	推進施策の展開	○待機児童「0(ゼロ)」を維持し、将来を見据えた保育所の整備を進めます。 ○保育ニーズや地域に実情を踏まえながら、保育所・幼稚園の連携強化を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【子育て支援や少子化対策】	33.80%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立保育所の産休等取得職員		意図(どういう状態にしたい): 職員の母体保護及び専心療養の保証が図られ、児童等の処遇の適切な実施が確保される。		事業の内容 (手段)	●産休等により長期間にわたって休暇を取得する職員の職務を行わせるため、産休等代替職員を雇用する。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		平成25年度は産休等取得職員7名に対し、代替臨時職員を雇用した。					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】								直接事業費	千円	3,693	2,230	1,486	3,207	1,486
事業目標	目標名	代替臨時職員雇用数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	(予算額) うち一財	千円	1,177	721	448	1,086	448
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	3,578	1,438		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	(決算額) うち一財	千円	1,956	1,072		産休取得予定者の増による。		
	実績値	5.0	7.0	3.0			人工数	人	0.12	0.12	0.12			
	達成度(%)	125.0%	233.3%	100.0%			支出コスト	千円	決) 4,457	決見) 2,325				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	産休等代替職員雇用経費 (経常的事務事業)	公立保育所の産休等取得職員	職員の母体保護及び専心療養の保証が図られ、児童等の処遇の正常な実施が確保される。	職員の母体保護及び専心療養の保証が図られ、児童等の処遇の正常な実施が確保される。	産休等により長期間にわたって休暇を取得する職員の職務を行わせるため、産休等代替職員を雇用する。	正職員 0.12 臨時等	直接事業費 1,438	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	②						A	改善案						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成17年度から国庫補助金分は一般財源化され、県費負担となる。	前年度までの指摘事項	特になし。	指摘事項に対する改善状況	特記事項なし。
		細事業の課題・問題点	特記事項なし。	事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	公立保育所職員の母体保護、専心療養の保証、及び入所児童の適切な処遇を確保するため、継続して実施する必要がある。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A
所管課評価のとおり。	

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100402
分野	1教育・子育て
基本施策	4子育て環境の充実
推進施策	(2)保育サービスの質・量の拡充

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特記事項なし。	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	51005	事務事業名	幼稚園教員研修費	事業の分類	(経常的事務事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実に努めます。 ○幼児期の教育の重要性を再確認し、地域との連携を図りながら、公立幼稚園における特色のある取り組みを推進します。			25年度市民評価の満足度	【幼児教育や義務教育】 51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立幼稚園教職員	意図(どういう状態にしたい): 教育専門職としての資質や保育技術の向上、幼児教育に対する熱意と使命感の向上を図ることにより、幼児教育の質が高まる。 先進的な研究を行い広めることで、周南市全体の幼稚園教育の向上を図る。	事業の内容 (手段)	●幼児教育観の確立と幼児理解の深化充実と累積的な研修の充実 (1) 保育・実技研修会 (2) 講演会 ●時代に応じた創造的・先進的な研修の実施 (1) 幼稚園教育推進支援事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	【研修会等参加】 「幼稚園教育課程研究協議会」13名 「園長等専門講座」4名 「生きる力をはぐくむ幼児教育」39名 幼稚園教育支援研修会 4名						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	147	147	143	0		0						
事業目標	目標名	研修参加率	計算式	研修参加者数/職員数(嘱託含)	単位	人	(予算額)	うち一財	千円	147	147	143	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	142	112			対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	38.0	39.0	33.0	28.0	28.0	(決算額)	うち一財	千円	142	112			事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替え。
	実績値	38.0	39.0	33.0			正職員人件費	千円	15,749	15,973				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	2.15	2.16	2.16			
							支出コスト	千円	決) 15,891	決見) 16,085				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	幼稚園教諭研修管理業務 (経常的事務事業)	公立幼稚園教諭	幼児教育の質の向上	幼稚園教諭の研修を行ない幼児教育の向上を図る。	周南市公立幼稚園研修会(14園)の実施 報告書の作成	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							1.05	0	22	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②	幼稚園教育推進事業業務 (経常的事務事業)	公立幼稚園教諭	幼児教育の質の向上	研究指定を受けた幼稚園教諭の研修を行ない幼児教育の向上を図る。	湯野・桜田・夜市幼稚園の集合保育に関する研究、報告書の作成 「園務のしおり」作成、湯野幼稚園園内研修	1.1	0	90	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	各幼稚園から実施希望を調査するが、希望園に偏りが生じている。						B	改善案	幼稚園単位ではなく、中堅職員を中心とした研修体制を編成していく。					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	研修事業は計画的に実施し、障害児支援や食育等社会のニーズに合った研修も推進している。H18～20年度に国庫補助による事業(幼児教育の改善・充実調査研究事業)を実施、H18年度から要望のある園からの自主研修事業(幼稚園教育推進事業)の企画に対して支援を行っている。	前年度までの指摘事項	研修は必要な事業であり継続されたい。なお、幼稚園教育推進事業については、園の選定方法等を検討し、効果的なものとなるようされたい。	指摘事項に対する改善状況	園単位だけでなく、任意のグループによる研修等も実施している。
	細事業の課題・問題点	幼稚園教育推進事業は各幼稚園から実施希望を調査するが、希望園に偏りが生じている。また、1園の職員数が減り、研修体制を作りにくくなっている。	事業全体の課題・問題点	特記事項なし。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	幼稚園職員の資質・保育技術の向上のため継続していく必要がある事業である。	改善策	特記事項なし。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 研修事業は、今後も継続していくが、幼稚園の統廃合により施設数は減少しており、効果的な研修の在り方について検討していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替えを行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	052005	事務事業名	幼稚園施設管理費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)教育施設等の整備			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。 ○老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。 ○耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	【幼児教育や義務教育】 51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立幼稚園	意図(どういう状態にしたい): 公立幼稚園施設の適正な維持管理を行い、安心・安全な教育環境を確保する。	事業の内容 (手段)	公立幼稚園全14園の施設等修繕、漏水調査、污水管清掃、遊具点検業務、消防用設備点検業務、その他環境整備		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		施設等修繕、漏水調査、污水管清掃、消防用設備点検業務、遊具点検、その他環境整備					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
【26年度】									直接事業費	千円	3,623	4,216	1,900	0	0
									(予算額) うち一財	千円	3,623	4,216	1,900	0	0
事業目標	目標名	修繕対応率	計算式	対応数/要望数	単位	%	事業費	直接事業費	千円	3,386	3,234		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	3,386	3,234		事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替え。		
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		正職員人件費	千円	2,930	2,219				
	実績値	100.0	100.0	100.0				人工数	人	0.40	0.30	0.30			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				支出コスト	千円	決) 6,316	決見) 5,453				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否						
	①	修繕業務 (施設等管理運営事業)	公立幼稚園	施設の適正な管理	修繕を要する施設の修繕	修繕要望(2回/年)及び緊急事案に対し、順次対応	正職員 0.15 臨時等 0.5	直接事業費 2,575	委託 可	臨時嘱託 可					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	②	管理業務 (施設等管理運営事業)	公立幼稚園	適正な管理保守による施設の維持	保守点検による施設の機能維持	各種保守点検委託契約	0.15	659	否	否					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	特記事項なし。	前年度までの指摘事項	経費の抑制に留意し、計画的かつ効率的な実施をされたい。平成26年度末での幼稚園の統廃合に応じた対応をされたい。	指摘事項に対する改善状況	施設等修繕は安心・安全を確保する上で必要不可欠なものと考えているが、その中でも統廃合を見据えて真に必要なものを精査した。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に維持管理を進めている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 経費の抑制に留意し、計画的かつ効率的に施設の維持管理に努めていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替えを行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	52008	事務事業名	幼稚園運営費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実に努めます。 ○幼児期の教育の重要性を再確認し、地域との連携を図りながら、公立幼稚園における特色のある取り組みを推進します。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立幼稚園児	意図(どういう状態にしたい): 公立幼稚園14園(H27からは8園)の適正な管理運営を行うことで、幼児教育の機会を確保することができる。	事業の内容 (手段)	●公立幼稚園の適正管理及び効果的な幼稚園運営の実施 (1) 幼稚園運営に必要な嘱託・臨時職員の配置 (2) 幼稚園教育の効果をあげるための環境整備 (3) 特別な配慮を要する園児に対する補助員の配置 (4) 公立幼稚園の再編整備	【幼児教育や義務教育】 51.10%	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	[兼務園長]2名 [園務補助員]パート15名 [障害児補助員]パート13名 [混合クラス・学級担任補助]パート7名 [学級担任]嘱託5名						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	58,092	43,505	35,431	46,166	46,500
事業目標	目標名	定数充足率	計算式	実績定員充足率/目標定員充足率	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	29,915	19,121	18,605	31,120	31,120
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	50,040	41,288				
	目標値	85.0	85.0	50.0	50.0	50.0	(決算額)	うち一財	千円	22,914	24,088			
	実績値	32.0	29.0	30.0			正職員人件費	千円	217,260	157,514				
	達成度(%)	37.6%	34.1%	60.0%			人工数	人	29.66	21.30	21.30			
							支出コスト	千円	決) 267,300	決見) 198,802				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 幼稚園維持管理業務 (施設等管理運営事業)		公立幼稚園	望ましい幼児教育の環境の整備	各幼稚園の維持管理に必要な物品購入、環境整備	物品の購入調査・支払い 物品修繕料支払い	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	可	
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	細事業の課題				B	改善案	各園の備品を精査する。							
	② 幼児教育事業 (経常的事務事業)		公立幼稚園児	幼児教育の充実	臨時職員の雇用により幼稚園教育の推進と安全な園生活の確保	[兼務園長]2名 [園務補助員]パート15名 [障害児補助員]パート13名 [混合クラス・学級担任補助]パート7名 [学級担任]嘱託5名	18.01	36.16	32,447	否	可			
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他		特別支援児の増加に伴い補助員が増加している。		細事業評価								
				B	改善案	適正な人員配置に努める。								

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③	幼稚園運営管理業務 (施設等管理運営事業)	公立幼稚園	幼稚園運営において望ましい環境の整備	各幼稚園が運営に必要な環境整備	旅費・消耗品費・燃料費・食糧費・印刷製本費等幼稚園運営に必要な予算の配当・支払い	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
							2.23	0	8,688	否	可	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
	A						改善案					
④	公立幼稚園再編整備事業 (ソフト事業)	適正配置を要する公立幼稚園	『周南市就学前児童通園施設の今後の在り方』の基本的な考え方にに基づき、公立幼稚園の役割の明確化や適切な集団規模の確保	幼稚園の適切な集団規模確立、公立幼稚園の役割の明確のための再編整備の実現	市内にある公共施設の再配置計画(案)(幼稚園の再編整備含む。)を市議会全員協議会で公表	0.01	0	0	否	否		
											細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他
	A						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	園児数が減少傾向にある。	前年度までの指摘事項	平成27年からの幼稚園再編整備の実施に向けて取り組まれない。	指摘事項に対する改善状況	「就学前児童通園施設の今後の在り方」に基づき、H27.4を目標に、都市地域4園については廃園、西部地域3園については統合を行う。H26年度、4園の入園募集停止。H26年度から保育料を6,100円から6,300円に変更し
	細事業の課題・問題点	臨時嘱託職員が増加傾向にある。	事業全体の課題・問題点	幼保連携の検討や再編整備による効率的な運営を図ること。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	少子化により幼児数が減少しており、幼稚園の再編整備や3歳児保育の導入などを推進し、併せて幼保一体化(認定こども園)についても検討する必要がある。特別に支援を要する幼児の受け入れは、公立幼稚園の役割の一つと考えているが、特別に支援が必要な幼児の入園数の増加に伴い、障害児補助費が増加している。	改善案	公立幼稚園の再編整備については、都市地域4園の廃園及び西部地域3園の統合により、第一次ステップは完了した。今後は、これら検証も踏まえ、第二次ステップを検討していく。また、幼保一体化(認定こども園)等の国の動向を注視し、必要な制度を構築する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B
平成27年度から施行される「子ども・子育て支援新制度」に適切に対応していくとともに、公立幼稚園の再編整備について検証し、私立幼稚園との役割分担のもと、幼児教育の一層の向上に努めていく。	

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業を整理するため、幼稚園教員研修費、幼稚園施設管理費、園児教職員健康管理費、幼稚園教材教具費から組み替えを行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	52010	事務事業名	幼児ことばの教室運営費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【幼児教育や義務教育】	51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内在住のことばに課題をかかえる3歳以上の未就学児	意図(どういう状態にしたい): ことばに課題をかかえる幼児・保護者への支援を行うことで、個に応じた望ましい育成が図られる。	事業の内容 (手段)	●ことばに課題をかかえる幼児のことばの改善を図るための通級指導 (1) 指導に必要な嘱託職員を配置 (2) 指導環境の整備 (3) 保護者、各幼稚園・保育園等関係機関への啓発		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	●ことばに課題をかかえる幼児のことばの改善を図るための通級指導 徳山教室 50人 新南陽教室 29人 熊毛教室 27人								直接事業費	千円	7,505	7,539	7,544	7,967
事業目標	目標名	設定不能	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	7,505	7,539	7,544	7,967	7,544
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	7,347	7,352		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値						(決算額)	うち一財	千円	7,347	7,352			
	実績値						正職員人件費	千円	15,529	15,677				
	達成度(%)						人工数	人	2.12	2.12	2.12			
							支出コスト	千円	決) 22,876	決見) 23,029				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	幼児ことばの教室入級判別委員会業務 (ソフト事業)	入級希望児	ことばの教室の適正な運営	ことばの教室入級希望児を(審査)判別し、ことばの教室への通級者を決定	入級判別委員会 3回/年	正職員	0.22	臨時等	0.5	直接事業費	35	委託	否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	A	改善案												
	②	ことばの教室用品管理業務 (ソフト事業)	各幼児ことばの教室	ことばの教室の維持管理	ことばの教室教材用消耗品・教材教具の管理	教材教具・消耗品の購入	正職員	0.25	臨時等	0	直接事業費	168	委託	否
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
A	改善案	特別支援児の増加に伴い補助員が増加している。												

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③	ことばの教室指導業務 (ソフト事業)					通級児童	ことばの教室の指導の充実	ことばに課題をかかえる幼児への個別指導を行い、一人ひとりに応じた教育の実施	職員による個別指導	正職員	臨時等
			1.65	3.5	7,149	否					可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					A	改善案					
	④											
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	当初は今宿幼稚園に付随した教室として事業を開始したが、教育委員会直轄として幼稚園指導担当が直接指導管理を行っている。最近では、保育園児や未就園児も多く、幼児一人ひとりの発達段階に応じた支援に必要な事業である。	前年度までの指摘事項	必要な事業として継続すべきである。通級希望者と各教室での対応力のミスマッチも見られるため、保護者とも協議の上、教室の変更等効率的な運営に努められたい。	指摘事項に対する改善状況	新南陽教室・熊毛教室の指導員が、徳山教室で週1日ずつ徳山教室通級児の指導をした。徳山地区在住児の教育相談・通級指導を新南陽教室で実施し、教室間の偏りを縮小するような運営の改善を図る。
	細事業の課題・問題点	利用する幼児が増加しており、教育相談・指導等の受け入れに余裕がなくなっている。	事業全体の課題・問題点	徳山教室・新南陽教室・熊毛教室の相談・指導体制の見直しが必要である。相談人数に対し指導員の増加の検討も必要である。		

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	利用する幼児も多く、公共機関でこそ今後も継続していく必要のある事業	改善案	
----	---	---	------	-----------------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	ことばの支援や指導を要する児童の増加が見られる状況において、必要な事業として継続し、より効果的な事業とするため、運営方法の見直しも適宜、検討していく。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特記事項無し。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	52011	事務事業名	幼稚園教材教具費等	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実に努めます。 ○幼児期の教育の重要性を再確認し、地域との連携を図りながら、公立幼稚園における特色のある取り組みを推進します。			25年度市民評価の満足度	【幼児教育や義務教育】 51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立幼稚園児	意図(どういう状態にしたい): 保育内容の充実を図り、教育効果が高める。	事業の内容 (手段)	●幼児教育を実施する上で必要な教育環境の整備 (1)幼児指導に係る教材教具の充実		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		各園から購入希望を募り、全体の中で調整を行い、購入品目を決定する。 〔幼稚園数〕14園 〔園児数〕383人				事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】							直接事業費	千円	882	760	615	0	0
						(予算額) うち一財	千円	882	760	615	0	0	
事業目標	目標名	園児一人当たり教材教具等購入経費	計算式	実績金額/目標金額	単位	円	直接事業費	千円	874	705		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	874	705		事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替え。	
	目標値	2,080.0	2,080.0	2,080.0	2,080.0	2,080.0	正職員人件費	千円	4,468	4,511			
	実績値	2,090.0	2,281.9	2,175.0			人工数	人	0.61	0.61	0.61		
	達成度(%)	100.5%	109.7%	104.6%			支出コスト	千円	決) 5,342	決見) 5,216			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	①		園児用教材教具管理業務 (経常的事務事業)	公立幼稚園児	保育活動の充実	幼稚園教材用消耗品・教材教具の適正な管理を行い、幼稚園における保育活動が、円滑に実施できる体制を整える。	14園の教材教具希望調査・購入 14園の消耗品購入による教育効果の増大	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
							0.61	0	705	可	可		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ほぼ幼稚園の希望通りの実績である。				B	改善案	廃園となった幼稚園の遊休教材教具の有効活用を図る。				
	②												
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案	細事業評価					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	園児数が減少傾向にある。予算の範囲内で各園の要望を受け必要な教材を購入している。	前年度までの指摘事項	各園へのばらまきとならないよう効率的・効果的配分をされたい。	指摘事項に対する改善状況	経費の支出は目標どおり有効な支出に努め、予算の範囲内で最大限費用対効果があるような用途に充てていくため、計画的・効率的な活用を実施していく。
	細事業の課題・問題点	幼稚園の希望と購入の実績の格差がある。		事業全体の課題・問題点	幼稚園の希望と購入の実績の格差がある。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	幼児にとって必要な環境整備であるため、今後も継続していく必要がある事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 各園へは効果的・効率的な配分に努め、統廃合により廃園となる園の教材の活用にも留意していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替えを行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	52014	事務事業名	私立幼稚園就園奨励事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【幼児教育や義務教育】	51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 私立幼稚園の園児保護者	意図(どういう状態にしたい): 私立幼稚園園児の保護者の経済的負担の軽減と公立幼稚園の保護者負担の格差是正が図られる。 (H26目標:延べ園児数1,861人、園児保護者補助金対象者1,683人、就園奨励費補助金対象者1,623人)	事業の内容 (手段)	●園児保護者補助金 (1) 在園児一人当たり月額5,000円を保護者に補助(単市事業) ●就園奨励費補助金 (1) 世帯の市民税所得割額に応じた補助(国補助率1/3) ア 第1子 補助限度額62,200円~308,000円 イ 第2子 補助限度額154,000円~308,000円 ウ 第3子 補助限度額308,000円(所得制限なし)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	[就園奨励費]1,695人 214,699,048円 [保護者補助金]1,702人 95,717,518円 [財源]就園奨励費は1/3を限度に国庫補助金の支給決定がされる。 保護者補助金は、市独自の事業で一般財源						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	256,635	312,631	303,551	299,146		285,000						
事業目標	目標名	私立幼稚園定員の充足率	計算式	実績定員充足率/目標定員充足率	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	217,653	260,061	251,738	248,384	235,000
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	256,110	310,417			対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	(決算額)	うち一財	千円	217,157	255,684			新制度(施設型給付費)への移行を選択した私立幼稚園(1園)による減。
	実績値	74.2	74.7	77.4			正職員人件費	千円	2,637	2,662				
	達成度(%)	93.9%	94.6%	98.0%			人工数	人	0.36	0.36	0.36			
							支出コスト	千円	決) 258,747	決見) 313,079				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	就園奨励費補助金、保護者補助金の交付 (ソフト事業)	私立幼稚園の園児保護者	保護者の所得状況に応じて保育料を減免し、幼稚園に対し減免分を補助する。	私立幼稚園園児の保護者の経済的負担の軽減と公立幼稚園の保護者負担の格差是正を図る。	・就園奨励費(国庫補助事業)に加え、園児保護者補助金(1人月額5,000円)を実施	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.36	0	310,417	否	否			
	細事業の課題	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 国の事業補助である就園奨励費と周南市独自の補助事業である保護者補助金により私立幼稚園園児の保護者の負担軽減を図る事業として必要である。					B	改善案	国の事業補助である就園奨励費と周南市独自の補助事業である保護者補助金により私立幼稚園園児の保護者の負担軽減を図る事業として必要である。					
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						改善案	細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	③							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	細事業の課題							改善案						
	④													
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	国の制度である就園奨励費は、補助額が毎年見直され増加している。保護者補助は、合併前は徳山・新南陽地区で実施されていたが、この事業を現状も全市に引継ぎ、補助額は平成16年に統一した。私立幼稚園からは継続の要望が強い。H27年度からの「子ども・子育て支援新制度」により、私立幼稚園は「施設型給付費」へ移行という選択肢も可能となる。	前年度までの指摘事項	国の補助制度の拡充のなかで、本市独自の補助制度部分の妥当性について子ども三法の動向をふまえて再検討を行う必要がある。	指摘事項に対する改善状況	私立幼稚園児の保護者の負担軽減を図る事業であり、保護者からの要望も強い。保護者補助金は、公立幼稚園の負担との比較をするなど見直しの検討を行う。就園奨励補助金は、国に対し補助の増額を要望する。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	国の補助制度の変更もあり、奨励制度の拡充が求められている。保護者の負担を軽減し私立幼稚園の振興のためにも必要な事業である。	改善案	「子ども・子育て支援新制度」の施行による私立幼稚園の「施設型給付費」への移行の動向を踏まえながら実施する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 私立幼稚園の「施設型給付費」への移行の動向や幼児教育無償化の流れを見極めつつ、単市事業である保護者補助金の適正な執行に努めていく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
私立幼稚園1園が認定こども園に移行し、施設型給付費の対象となったことを考慮して、適切な予算計上を行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	52017	事務事業名	私立幼稚園特別支援教育費補助事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【幼児教育や義務教育】	51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 私立幼稚園	意図(どういう状態にしたい): 私立幼稚園における特別支援教育の充実が図られる。 (本事業による特別教育を必要とする幼児の私立幼稚園への受入れ H26目標:1人以上)		事業の内容 (手段)	●山口県私立幼稚園協会に対する補助 (1) 特別教育を必要とする幼児が在園する幼稚園に対し、私立幼稚園協会が実施する補助事業が対象 (2) 特別教育を必要とする幼児一人当たり県と市町がそれぞれ年額131,000円を私立幼稚園協会に補助	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	特別支援教育が必要な幼児1人、131,000円を補助								直接事業費	千円	262	131	131	131	131
事業目標	目標名	補助件数	計算式	実績件数/目標件数		単位	%	(予算額) うち一財	千円	262	131	131	131	131	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	393	262		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0		(決算額) うち一財	千円	393	262				
	実績値	3.0	3.0	2.0				正職員人件費	千円	220	222				
	達成度(%)	150.0%	150.0%	200.0%				人工数	人	0.03	0.03	0.03			
								支出コスト	千円	決) 613	決見) 484				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	①	特別支援教育費補助金の交付 (ソフト事業)	私立幼稚園	私立幼稚園における特別支援教育の充実を図る。		私立幼稚園に対する補助により、特別支援教育が必要な幼児の就園機会を確保する。		対象2件に対する補助金の交付		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
										0.03	0	262	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 県制度の補助事業であり、私立幼稚園における特別支援教育の充実に必要な事業である。						A	改善案						
	②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
								改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			④									
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	県制度を補完するもので、状況に変化はない。	前年度までの指摘事項	必要な事業として継続実施されたい。なお、私立幼稚園での特別支援教育推進に関して引続き該当する園児の受入れについて要請されたい。	指摘事項に対する改善状況	私立幼稚園においても特別支援教育推進に園児の受入れを要請する。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	私立幼稚園の特別支援教育推進のため有効な事業であり継続したい。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 支援を要する児童数は増加しており、今後とも必要な事業として継続実施する。また、支援制度の拡充を要望するとともに、私立幼稚園での特別支援教育への協力について要請していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特記事項無し。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	52017	事務事業名	園児教職員健康管理費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)幼児教育の充実			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○幼児一人ひとりの個性を尊重し、可能性を伸ばす教育の充実をめめます。 ○幼児期の教育の重要性を再確認し、地域との連携を図りながら、公立幼稚園における特色のある取り組みを推進します。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立幼稚園児・教職員	意図(どういう状態にしたい): 幼稚園児の病気を早期発見し健康な園生活を整えることで教育効果が高まる。	事業の内容 (手段)	●幼稚園園児・教職員の健康保持と増進及び幼稚園環境の衛生保持と改善 (1) 健康診断・健康相談・・・内科・歯科・薬剤師 (2) 各種検査・・・尿・ぎょう虫・水質・照度・砂場等 (3) 日本スポーツ振興センター災害共済・学校災害賠償保険		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	内科健診 年1回/14園 歯科検診 年1回/14園 薬剤師による照度・水質・Co ₂ 検査等 年1~2回/14園 砂場の検査・体重計の検査 2年に1回/14園 インフルエンザ等相談・・・随時						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	10,331	9,484	5,534	0		0	(予算額) うち一財	千円	10,263	9,425	5,483	0
事業目標	目標名	要再検査者の受診率	計算式	再検査受診者率/要再検査者率	単位	%	事業費	直接事業費	千円	9,775	9,217		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	9,709	9,212		事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替え。	
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		正職員人件費	千円	21,243	21,446			
	実績値	100.0	100.0	100.0				人工数	人	2.90	2.90	2.90		
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				支出コスト	千円	決) 31,018	決見) 30,663			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 園医・園歯科医・園薬剤師関係業務 (経常的事務事業)		公立幼稚園児	園児の心身の健康の保持	園医等との協議調整を行い、幼稚園における保健管理が円滑に実施できる体制を整える。	14園の園医・園歯科医・薬剤師との協議調整 14園全園児の内科健診・歯科検診実施	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 県の事業補助の制度であり、私立幼稚園における特別支援教育の充実に必要な事業である。				A	改善案						
	② 園児健康維持業務 (経常的事務事業)		公立幼稚園児	園児の心身の健康維持に関する検査	検査機関との協議調整、契約事務等を行い園児の健康診断、各検査が円滑に実施できる体制を整える。	14園全園児の尿検査・ぎょう虫検査実施 隔年で砂場の衛生検査、体重計検査実施。(H25実施)	1.1	0	138	可	可			
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否	
	③	日本スポーツ振興センター関係業務 (ソフト事業)	公立幼稚園児	幼稚園管理下における園児の災害に関し必要な給付	幼稚園管理下における園児の災害に対する備え	日本スポーツ振興センター災害共済への加入手続き・報告集計・給付金支払い	正職員	臨時等	97	否	可	
							0.6	0				
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
細事業の課題						A	改善案					
④	医薬消耗品管理業務 (経常的事務事業)	公立幼稚園児及び教職員	園児の心身の健康の保持のため医療材料等の調達	園児の保健衛生の適切な維持管理により園生活の円滑な実施	医薬材料・消耗品の確保	正職員	臨時等	111	否	可		
						0.6	0					
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
細事業の課題						A	改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	園児数の減少傾向がある。	前年度までの指摘事項	実施にあたっては、他市の状況等も踏まえた上で、効果的に行なわれたい。	指摘事項に対する改善状況	現状で継続していくこととする。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	特記事項なし。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	園児教員の健康管理のために義務付けられているため、今後も継続していく必要がある事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 実施基準に従い、適切かつ効率的に実施し、園児教員の健康管理に努める。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100108
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(8)幼児教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業を整理し、幼稚園運営事業費に組み替えを行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	福祉部 保育幼稚園課	評価者 (課長)	武居 秀法	評価責任者 (部長)	大西 輝政
事務事業コード	641055	事務事業名	幼稚園耐震化事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	○
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)教育施設等の整備			【幼児教育や義務教育などの充実】	38.30%
	推進施策の展開	○定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。 ○老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。 ○耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	【幼児教育や義務教育】 51.10%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 公立幼稚園	意図(どういう状態にしたい): 各幼稚園施設の耐震診断・補強工事を行うことで、安心安全な教育環境の確保を図ります。	事業の内容 (手段)	耐震補強工事の実施。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		事業費					項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】		耐震改修工事(2棟:桜田幼稚園、鹿野幼稚園)					直接事業費	千円		147,066			
事業目標		目標名	耐震化率	計算式	計画耐震化率/実耐震化率	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	8,268		
年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			(決算額)	うち一財	千円	6,988	対27年度増減理由	
目標値			100.0	100.0	100.0					千円	2,958	事業の完了。	
実績値			100.0							人工数	人	0.40	
達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%					支出コスト	千円	決) 0	決見) 146,938	対28年度増減理由	
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト		委託等の可否		
	①	契約・予算執行処理業務 (施設等整備事業)	桜田幼稚園、鹿野幼稚園	安心安全な教育環境の確保	耐震化された教育施設	起工、入札、契約、支払手続き(施工伺、契約、負担行為、支出命令等)	正職員	0.2	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価						
							A	改善案					
	②	監理調整業務 (施設等整備事業)	桜田幼稚園、鹿野幼稚園	安心安全な教育環境の確保	耐震化された教育施設	工事及び工事設計業務の内容や工程の進捗について、学校、工事主管課、工事及び設計請負業者等との連絡調整	正職員	0.2	臨時等	143,980	委託	否	否
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
						A	改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成26年度単年度事業である。	前年度までの指摘事項	安心安全に係る優先度の高い事業であり、耐震化計画に沿って計画的に実施する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	最優先で進める事業と考えており、平成27年度事業完了に向けて計画的な設計・工事発注を行う。また、補助金等の財源の確保に努めた。
	細事業の課題・問題点	特記事項なし。		事業全体の課題・問題点	全体で事業量が多いことに伴う財源及び人材の確保。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に実施することで、園児の安全確保と教育環境の整備がなされている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安心安全な教育環境の整備は最優先課題であり、この計画に従って完了することができたことで、園児の安全確保と教育環境の整備がなされた。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考